

担い手確保の一助に

社長・本部賞表彰を挙行

大成ロテック

大成ロテックは17日、東京・新宿区の本社で同社創立記念日(15日)恒例の従業員表彰を執り行った。

西田社長は、表彰状授与後の総評の中で、「今回の表彰は従業員のみならず、会社にとっても誇り。皆さまがこれまで培ってきた技術や様々な対応が大変素晴らしく、表彰に至った。今後はそれを社内のみならず、社外にも強くアピールいただくことで当社のイメージアップを図り、現在の最重要課題である担い手確保の一助としていただきたい」と述べた。



同表彰は、社業の発展や社会・文化等に貢献した個人・グループを表彰しているもので、今年も社長表彰を博士号を取得

した青木政樹さん(写真)、発注者より4回の感謝状を受け、工事成績も優秀だった東名高速道路・富士管内舗装補修工事グループ(13名、代表上沼一喜さん)、高工事成績をおさめ、地域貢献活動に注力した国道31号・185号呉保守工事(4名、代表鎌田大地さん)が受賞し、西田義則社長から表彰状と副賞が授与された。

19年度はこのほか、営業本部長表彰と管理本部長表彰をそれぞれ1グループ・1名、生産技術本部長表彰を2名・4グループが受賞した。